

## ワーキンググループの設置について(報告)

- ・ ワーキンググループは、学会等から医療ニーズが高いとして要望があった医療機器等(種類)を踏まえ、複数の領域の専門家で構成する。
- ・ ワーキンググループの専門家は、各領域における医療機器の研究開発及び臨床使用状況に精通した者を検討会の座長が指名し、検討会に報告する。
- ・ ワーキンググループの専門家は、検討品目の検討のために必要な資料は事務局等から入手することとし、検討品目の開発企業及び個人から直接資料提供を受けることができない。
- ・ ワーキンググループの専門家は、検討品目に関して関与又は特別の利害関係を有する場合は検討会の座長に申し出ることとし、関与等がある場合は、当該品目について検討を行うこと及び発言することができない。

なお、検討会の委員は、検討品目に関して関与又は特別の利害関係を有する場合は検討会の座長に申し出ることとし、関与等がある場合は、当該品目について発言することができない。

## ワーキンググループ専門家 リスト

朝 倉 敬 子	慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室
荒 井 保 明	国立がんセンター中央病院放射線診療部長
市 塚 清 健	昭和大学医学部産婦人科学助手
小 西 晃 造	九州大学大学院医学研究院次世代低侵襲性治療学助手
後 藤 哲 哉	信州大学医学部附属病院脳神経外科助手
小 林 義 典	日本医科大学第一内科助教授
佐 藤 敏 彦	北里大学医学部助教授
島 田 和 明	国立がんセンター中央病院肝胆脾臓外科医長
戸 高 浩 司	九州大学大学院医学研究院循環器内科学講師
平 尾 智 広	香川大学医学部人間社会環境医学講座医療管理学助教授
村 垣 善 浩	東京女子医科大学先端生命科学研究所講師
山 本 晴 子	国立循環器病センター臨床試験開発部臨床試験室長
米 山 彰 子	国家公務員共済組合連合会虎の門病院 臨床検体検査部長、臨床感染症部、血液科

(50音順、敬称略)